

組成分析調査で分かった

燃やせるごみはあと約4割減らせる!?

ごみ量を増やす「まぼろしのごみ」の正体は?

1

資源にできるものが燃えている!?

燃やせるごみとして出されたもののうち24・8%は資源として出せるものでした

資源の混入率 24.8%



2

その食べ物は本当にごみだったのか!?

燃やせるごみとして出されたもののうち10・3%は食べ残しや未利用食品などの食品ロスでした

食品ロスの混入率 10.3%

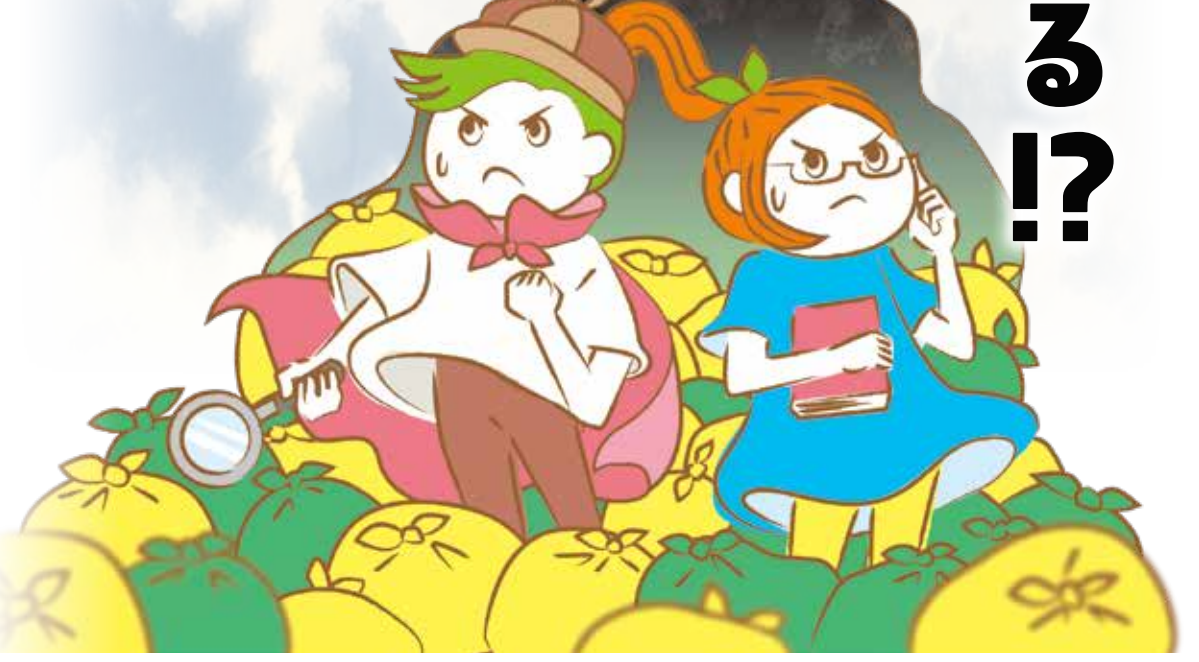


正しく分別された燃やせるごみは63.6% 燃やせるごみはまだ36.4%も減らせます

「正しく分別されていないもの」や、食べ残しや未利用食品などの「減量可能なもの」が、燃やせるごみとして捨てられていることが組成分析調査により分かりました。

「正しく分別されていないもの」には、資源になるもののほかに、金属、ガラスなどの燃やせないごみや、燃やすと有害な物質が発生する「有害ごみ」も混入していました。

ごみ対策課家庭ごみ減量係・内線6748



紙類

紙ごみは、紙袋に入れる、雑誌に挟む、束にしてひもで縛る、などして「雑がみ」で出すことができます。ごみ箱の近くに雑がみ用の紙袋を置いて、紙ごみが出るたびに紙袋にためておく方法がおすすめです。

○ 雑がみ(資源)として出せるもの

お菓子などの紙製の箱、ティッシュの箱(ビニールは取る)、トイレットペーパーやラップの芯、ポスター、チラシ、封筒、はがき、包装紙、ふせん、メモ用紙など

× 雑がみとして出せないもの 資源にはならないので「燃やせるごみ」へ

レシート、写真、紙コップなどの防水加工された紙、洗剤の箱などの匂いのついた紙、ピザの箱などの汚れている紙、靴やかばんの詰め物



※雑がみ以外の牛乳パック、新聞、段ボールは分別して出してください

布類

布や衣服は、ぬれたり汗が付着したりしたものはリサイクルできません。ボタンやチャックはそのまま、洗濯して乾かして「古布」の日に出してください。

燃やしてはいけないごみたち

燃やせるごみとして出されたものの中に、金属類などの不燃物や、収集中に発火する恐れのある有害ごみ等が入っています。実際に市内のごみ収集車両で火災が発生し、消防隊が消火にあたった事例も。燃やせないごみや有害ごみは正しく分別しましょう。完璧な分別までもう少し。ごみ収集業務のため、あと一步、ご協力をお願いします。



焼却炉に燃やせないごみや有害ごみが混ざるとどうなるの?



「燃やせるごみ」焼却後に残った鉄くずの山

燃やせるごみに金属類などの不燃物や有害ごみが入ると、焼却炉を傷つけてしまうほか、排ガスの成分が基準値を上回ってしまい、焼却炉の運転を停止する事態に。損傷を受けた焼却炉の復旧には莫大な費用や長い期間がかかるとともに、ごみ収集に影響が出る場合があります。不燃物や有害ごみは、燃やせるごみに絶対に入れないでください。ご理解とご協力をお願いします。

3

絶対NG!! 危険なごみも!?

燃やせるごみとして出されたもののうち1・3%は不燃物や有害ごみなどが混入していました

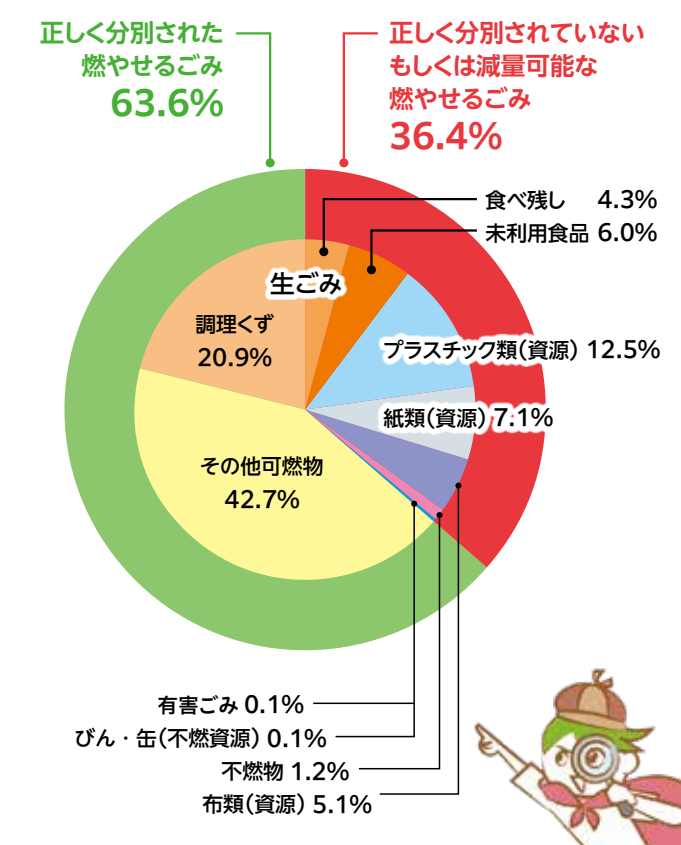
不燃物・有害ごみの混入率 1.3%



「組成分析調査」って?

家庭ごみとして搬入された燃やせるごみ袋を無作為に各地区50kgずつ取り出して、中身を15種類に手作業で分類して行う調査です。

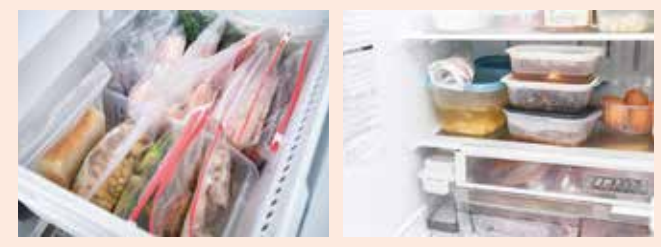
生ごみや資源等の状況を毎年定期的に把握することで、立川市一般廃棄物処理基本計画で掲げているさまざまな施策の成果や、ごみの減量と資源化に向けた課題を明確にすることを目的に実施しています。



ご家庭での工夫

適切に保存する

食品に記載された保存方法に従って保存しましょう。野菜は、冷凍・茹でるなどの下処理をしてストックすると長持ちします。



食材を上手に使いきる

新しい食材を買う前に、残っている食材から使うことで、食品ロスを減らせます。作り過ぎてしまった料理は、リメイクレシピなどで工夫するのがおすすめです。クックパッド「消費者庁のキッチン」(右2次元コード)もチェック!



水切りの工夫

生ごみの約8割は水分。水切りすることで、生ごみを減らせるだけでなく、悪臭対策にもなります。野菜などの使わない部分は、洗う前に切り落として「ぬらさない」。茶殻、コーヒー殻、果物の皮は、一晩おいて「乾燥させる」のも、生ごみを減らすポイントです。



買い物の工夫

買い物前に食材をチェック

買い物に出かける前に、冷蔵庫や食品庫にある食材を確認して、買すぎないように気を付けましょう。必要な食材のメモ書きだけでなく、スマートフォンのカメラ機能で冷蔵庫の中を撮影して、買い物の参考にするのもgood!

「てまえどり」で食品ロスを減らしましょう

消費予定と照らして、期限表示を確認しましょう。すぐに使う食品は、棚の手前から取ることで、社会全体で食品ロスを減らすことができます。



燃やせるごみとして出された未利用食品